

## 28 ごみ拾いから見る社会課題

### ～夜の新宿・歌舞伎町へ～

#### ○開催目的

繁華街には、ごみの問題だけではなく、さまざまな社会課題も潜んでいます。初めに歌舞伎町の歴史や背景を聞き、実際に街に出てごみ拾いを行うことで、ごみだけに集中するのではなく、街の様子や街を歩く人びとを眺めてもらうことを意識しました。普通に歩いているだけでは気づかない問題に、ごみ拾いを通して気づいてもらうこと。各自がごみ拾いをしながら感じたことを参加者同士で話し合う事で、新しい関心事や次の一歩につながるヒントが見つければ、と思い企画しました。

#### ○開催日時

2月12日（金）19：00～ 21：00

#### ○参加者数・出演者・団体

参加者数：22名（参加者18名、出演者1名、スタッフ3名）

出演者・団体：新部 聖子さん（スープの会）

#### ○プログラム内容・成果と課題

##### 1 登壇者からのお話

○歌舞伎町の歴史や成り立ちについてのお話

- ・歌舞伎町一帯だけでもお店が4千軒あるといわれているが、もともとは関東大震災で被災された方が多く避難して、そのまま住宅街となっていたこと
- ・第2次世界大戦後、町の復興のために歌舞伎の演舞場を誘致しようと計画し、町の名前も「歌舞伎町」とされたが、最終的に建設されたのは新宿コマ劇場のみで、その後は「東洋一の歓楽街」として栄えていったこと
- ・繁華街の中には家族で暮らしている方もおり、中には70年近く住んでいる方もいること、など初めて聞く話がたくさんありました。

##### 2 いざ、ごみ拾い！（フィールドワーク）

○3人1組でのフィールドワーク

- ・まずは飯田橋から新宿への移動中に自己紹介
- ・新宿西口に集合後、新宿大ガード付近からごみ拾いをスタート  
1人がごみ拾い、1人がゴミ袋、もう1人がナビゲーションを担当
- ・歌舞伎町（靖国通り～さくら通り～花道通り）からゴールデン街を抜けて、新宿区役所前でごみ拾いは終了



- 新宿大ガード下には、路上生活者の方が多く、普段から路上生活者の支援を行なっている参加者が話しかけると、通りすがりの人も驚いた顔をしていました。
- 金曜の夜で人が多く、ごみ拾いも大変でしたが、逆に嫌な顔をされることもなく、通りすがりのお店の人に「ご苦労様」と声をかけられたりもしました。
- 風俗店の無料案内所の上に託児所があったり、若い人が行くお店があったりと、種々雑多な雰囲気でした。
- 拾ったごみは圧倒的にタバコの吸い殻とペットボトルでした。タバコは火がついたものも多く捨てられていました。



### 3 参加者とのグループトーク

- グループでごみ拾いや新宿歌舞伎町のまちの様子など、感じたことを共有
- 幅広い年代の参加者でしたが、「怖い」と思っていた歌舞伎町のイメージが変わった、歌舞伎町は夜がキレイ、「夜の街」なんだ、という意見もありました。
  - あまりにもタバコの吸い殻が多く、携帯灰皿の普及やタバコステーションの設置が必要では、という意見も多くありました。

#### ◎ ふり返って

ごみを拾いながら歩いた町の様子や拾ったごみから、歌舞伎町のことを考えてもらえたとは思いますが、移動もあるため、ごみ拾い自体の時間やグループディスカッションの時間がとても短く、物足りなかった方もいるかと思います。それでも、これから自分の住む町や出かけた先で、どんなごみが落ちているのか少し気にしてみたり、町の様子から少しその町のことを想像してみたいと思います。

### ○参加者の声

- 1人でごみ拾いをするとても心細いが、今回のように大勢で行うと充実感もあり、また参加したいと思えました。
- 初めて歌舞伎町に足を踏み入れましたが、新しい社会の1面を知ることができ、今後ボランティア活動にもっと参加したいという思いが強くなりました。
- 路上生活者に声をかけた人がいたが、相手が笑顔になっていたのが印象的でした。
- 様々な年代、国籍、職業が入り混じって、一言では表せないディープな場所でした。

### ○担当者・記録

|          |                            |
|----------|----------------------------|
| 《担当》     | 神元 幸津江（いたばし総合ボランティアセンター）   |
|          | 新部 聖子（スープの会）               |
| 《運営サポート》 | 笹沼 佑規（中央労働金庫）              |
| 《記録》     | 神元 幸津江（いたばし総合ボランティアセンター）   |
|          | 杉村 郁雄（NPO 法人日本ファシリテーション協会） |